



小学生バドミントン通信

NO.29 2025.08

発行：日本小学生バドミントン連盟 会長 黒川 茂

第33回全国小学生バドミントン選手権大会

(主催：日本協会・日本小学生連盟)

令和6年12月24日～28日/兵庫県神戸市 グリーンアリーナ神戸・神戸市立中央体育館

【都道府県対抗団体戦：男子の部】

優勝 愛知県 角倉 蓮太・玉城 春真・山田 世吏
(3回目) 服部 恵大・山内 智陽・井村 栄陽
2位 新潟県
3位 福岡県・愛媛県
5位 東京都・滋賀県・神奈川県・埼玉県

【都道府県対抗団体戦：女子の部】

優勝 富山県 柴田 聖柳・野崎 優月・土師みちる
(2回目) 福田 梨乃・舛田 舞羽・山田 茉央
2位 愛知県
3位 石川県・福岡県
5位 茨城県・福井県・埼玉県・愛媛県



【6年生男子シングルス】

優勝 角倉 蓮太 (愛知県・西尾ジュニア)
2位 平嶋 天嘉 (和歌山県・広川ジュニア)
3位 玉城 春真 (愛知県・西尾ジュニア)
川上 輝琳 (島根県・星野B.J.S.)

【6年生女子シングルス】

優勝 阿波柚子菜 (福岡県・岡垣ジュニア)
2位 舛田 舞羽 (富山県・高岡ジュニア)
3位 今井 晴茄 (栃木県・宇都宮中央)
尾田菜乃遥 (石川県・shinshin)

【5年生男子シングルス】

優勝 下永田晟旺 (鹿児島県・R K R)
2位 古泉 佑翔 (福岡県・岡垣ジュニア)
3位 谷川 結音 (富山県・新湊カモンSC)
長谷川純斗 (茨城県・いばらきジュニア)

【5年生女子シングルス】

優勝 藤城 百蘭 (東京都・ワイスワンJr)
2位 大石 亜美 (長崎県・A x i s)
3位 鈴木 稲佳 (静岡県・どんぐりジュニア)
原田すみれ (香川県・香川スクール)

【4年生以下男子シングルス】

優勝 松木 琉森 (東京都・ワイスワンJr)
2位 田中 朝陽 (福岡県・岡垣ジュニア)
3位 川崎 亜城 (鹿児島県・R K R)
栗原 瑛虎 (東京都・渋谷ジュニア)

【4年生以下女子シングルス】

優勝 宮下 蒼夏 (愛知県・S G Uジュニア)
2位 木城 悠 (茨城県・あけチャレ)
3位 牧田つばめ (愛知県・はりーあつぶ)
田中 花和 (愛知県・N O C K)

【6年生男子ダブルス】

優勝 栗田 遥翔・秋庭 真尋 (兵庫県・加古川JBC)
2位 藤本 弘真・今村 友飛 (滋賀県・仰木の里ジュニア)
3位 鍋島 大和・杉森 巧実 (愛媛県・T U n i o n)
阿部 和武・中嶋 優羽 (新潟県・柏崎ジュニア)

【6年生女子ダブルス】

優勝 柴田 聖柳・土師みちる (富山県・JBCふちゅう)
2位 皆川 杏・田中 咲良 (栃木県・宇都宮中央)
3位 安田 彩希・河合 美玖 (岐阜県・大垣北)
小玉 悠愛・橋本 纏 (埼玉県・春日部白翔)

【5年生男子ダブルス】

優勝 鈴木 瑛大・田井 毅 (石川県・shinshin)
2位 十河 侑聖・平沼 聖和 (北北海道・東光小少年団)
3位 石立 蒼穹・米田 慶玄 (石川県・金沢崎浦)
岡村 星・定松 良汰 (神奈川県・綾瀬ジュニアBC)

【5年生女子ダブルス】

優勝 山崎 紫夕・早川 明里 (大阪府・南郷キューピット)
2位 石丸 杏・土居 美憂 (香川県・香川スクール)
3位 平田 花子・田中 倫奈 (愛知県・W i n w i n)
牧尾 星那・馬場すみれ (長崎県・矢上小クラブ)

【4年生以下男子ダブルス】

優勝 山本 創士・藤野 想生 (福岡県・岡垣ジュニア)
2位 小林 慶大・田口 史生 (福岡県・トリッキーズJr)
3位 江波 謙大・広田 敦稀 (石川県・shinshin)
竹内 凜星・芝崎叶夢向 (埼玉県・春日部白翔)

【4年生以下女子ダブルス】

優勝 桑山今日花・黒鳥 結香 (埼玉県・じゃパンダ)
2位 中川 桜空・若松 花和 (埼玉県・三郷ダックス)
3位 飯塚 陽音・今井 更 (茨城県・ハルトノクラブ)
中原 夢杷・植田 胡穂 (香川県・さぬきJBC)



全国小学生バドミントン選手権

6年男子シングルス優勝

愛知県 西尾ジュニア 角倉蓮太



全国大会で2度目の優勝する事が出来ました。小学生の最後は必ず優勝する!と、心に決めていたので凄く嬉しかったです。

バドミントンを始めたきっかけは、幼稚園の年中で姉と兄の練習について行き体育館の端っこで、お父さんとシャトルを打ち

続けていたら楽しくて、試合がしたいと思い年長から本格的に始めました。その年長で出場した大会で準優勝し凄く嬉しくて、練習したら強くなれると信じて辛い練習でも楽しかったのを覚えています。

3年生で初めて全国大会に出場し、上の学年の子にも勝てていて自信があったので目標をベスト8以上としましたが、1回戦で負けて悔しい思いをしました。

上の学年の子だから負けても仕方がないという気持ちがありました。しかし4年生のABC大会県予選で同学年に負け本戦に行けず、3年生の全国大会で負けた時よりも悔しくて、何がダメだったのかを何度も何度も考えて反省しました。

そこから勝つためには何をしたら良いか練習でも学校でも考えるようになり、いつも全小優勝を意識して頑張り、4年生で目標の優勝を果たしました。本当に嬉しくて辛かった思いも全部忘れてしまうくらいでした。この時に3連覇を目標にしました。

5年生のABC大会で、Aクラスでベスト4入りができたので、5年生も全国大会で優勝できると信じていましたが、団体戦で体調を崩し個人戦で準優勝となってしまいました。

6年生のABC大会決勝では緊張でミスを連発した後の焦りを立て直す事が出来ずに負けてしまいメンタル面が弱いと反省しました。

そこから、勝てる相手にはギリギリの辛い状況を作り自分に負荷をかけ、それでも考えて立て直せるように。強い相手とは追い込まれても、冷静に自分なら勝てる!と、信じて緊張や焦りに打ち勝てるようメンタル面を強化しました。

その結果、6年生の全国大会の準決勝では焦りから立て直せ、決勝では冷静に考えて試合を進められたので、優勝する事が出来たと思います。最高に嬉しかったです。努力をしたら、頑張れば、必ず返ってくる事を7年間で体験し学びました。

今まで支えてくれたコーチ、忙しい時でも送迎をしてくれた両親、アドバイスをしてくれた方々、応援してくれた方々、チームメイト、サポートをしてくれた色々な人への感謝の気持ちでいっぱいになりました。

来年からは親元を離れての生活になり大変な事もあると思いますが、感謝の気持ちと毎日の積み重ねを大切にし、努力をしたら報われる事を忘れずに思いっきり大好きなバドミントンを頑張りたいです。

6年女子シングルス優勝

福岡県 岡垣ジュニア 阿波柚子菜

私は、今回の全小で3連覇を達成することができました。

私のお姉ちゃんも3連覇をしています。4年生で優勝してから、自分の3連覇とお姉ちゃんから

続く6連覇という大きな目標ができました。5年生の時もプレッシャーで泣いたりすることもあったけど優勝できて、6年生の今年はそのプレッシャーで兵庫に行く前からずっと緊張していました。

大会前は色々な事が思うようにいかず、気持ちもしづんで、いつもしているトレーニングもやりたくないと思つたりお母さんから言われる事にもイライラしたりして毎日たいへんだったけど、それでもさばらず頑張れたのが良かったと思います。

大会がはじまると体が思うように動き始めました。決勝戦は3年連続同じ対戦相手で、緊張もあったけど最後まで楽しもうと思いました。コーチ席には池田コーチと野田コーチ、応援席にはチームのみんな、福岡県のみんな、九州の人達も応援に来てくれていました。その応援にも背中を押されて頑張ることができました。優勝した瞬間は、うれしいよりほっとした気持ちの方が大きかったです。

みんなが「おめでとう」「すごいね」ってほめてくれたのがとてもうれしかったです。

私は、たくさんの人達に支えてもらいました。特に両親は、ケガをしないように毎日ケアをしてくれたし、栄養を考えたごはんを作ってくれました。毎日練習にも付き合ってくれました。

そして池田コーチやジュニアのコーチ、福岡県や九州のコーチ、岡垣ジュニアの保護者の人達、みんなに支えてもらいました。感謝の気持ちでいっぱいです。

来年からは親元を離れて生活しながらバドミントンすることを決めました。中学校ではもっと強くなりたいです。そして全中や国際大会などで活躍して、今まで支えてくれた人達に恩返しができたらいいなと思います。



日本小学生バドミントン連盟 強化部の事業報告(海外派遣事業)

中国上海遠征

期 日 令和7年3月10日～17日

場 所 中国上海

団 長 中口 直人(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部長)

コーチ 大堀 麻紀(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部員)

米本 佳代(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部員)

永井 大吉(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部員)

選 手 松木 琉森(東京都)・田中 朝陽(福岡県)・田井 納(石川県)・鈴木 瑛大(石川県)・古泉 佑翔(福岡県)

長谷川 純斗(茨城県)・小谷 龍生(岡山県)・谷川 結音(富山県)・木城 悠(茨城県)

宮下 蒼夏(愛知県)・早川 明里(大阪府)・山崎 紫夕(奈良県)・大石 亜美(長崎県)

渡邊 世怜菜(愛知県)・坂下 明音(三重県)・藤城 百蘭(東京都)・鈴木 粟佳(静岡県)

原田 すみれ(香川県)

今回3月10日から17日までの間、小学5年生男女16名、小学4年生男女4名スタッフ4名の合計24名で上海に行きました。

この大会はシングルス、ダブルス共に生年月日によって分けられていて日本の学年で試合を行う形とは違っていました。

日本の全国トップメンバーで挑みましたが、5年生男子シングルスでは 下永田選手が五位入賞となりました。パワー、スピードで押され同学年とは思えない力の差を感じました。

4年生男子の松木選手は日本でも相手がいないくらい強いのですが、中国選手のネット前のタッチの速さに対応しきれず悔しい敗戦になりました。

女子では5年生の藤城選手が五位入賞となりました。こちらは単複兼ねての準々決勝でもあり足の怪我のためシングルスを棄権となりました。持ち前の粘り強さに攻めも良かったので表彰台は狙えたのではないかと感じました。

4年生女子は木城選手が五位入賞しました。しっかりとラリーをし、チャンスがあれば攻撃もしていましたが中国選手の球の精度や1本に対する気持ちに押され気味で惜しくも敗退しました。

男子ダブルスは二ペアがベスト8に入賞しました。やはり攻撃力とレシーブに差があり攻められる機会が多く対応ができませんでした。

女子ダブルスは山崎、早川組が準優勝、藤城、渡邊組が三位という結果になりました。

女子は持ち前の明るさに元気がすごくあり勢いがありました。

ラリーも対応でき長いラリーをしても粘り勝つことができました。

決勝の相手は強く、球の強さレシーブ、前衛のうまさに対応することができませんでしたが準優勝は立派でした。

この大会を通じ、日本の選手のマナーの良さ、整理整頓など普段のチームやナショナル合宿でいい続けていることが良く出来ていて関心しました。今回ジャッジがセルフということもあり中国選手のインをアウトにするなど多々ありました。最初はそのジャッジに対応出来ずにへこんだり涙を流していた日本選手でしたが大会が進むにつれ、ジェスチャーで対応したりと、譲らないところもでてきました。こういった対応力の部分がもっとも成長できたのではないかと感じました。

中国選手の一本に対する執念に日本選手は圧倒されましたでしたが、今後日本選手らしく貪欲に食らいついていってほしいです。

食事面、生活面、練習環境が全く日本と違い最初は日本選手もとまどいましたが、小学生は対応力がものすごいです。今後私たちコーチ陣も選手のサポートをしっかりし、この中から日本代表選手が出てくれることを期待しています。



令和6年度の賛助会員としてご協力をいただいた皆さんです。

皆さんからいただいた賛助金は、日本小学生連盟の運営や各ブロックで実施する普及・強化事業への補助などに使わせていただきます。

(敬称略)

【北海道】豊成JBC(2口)／熊谷 敏夫／西山 幸子／下野 和義／松原 卓也／小松 正直(2口)／宇野 千代美／大木 翼／松田 勝則／高橋 君代／南空知協会／東ジュニアクラブ／南幌少年団／岩見沢JUNIOR／長沼町少年団／刈田ジュニア／飛翔会／志文JBC／島牧JBC／小樽SAWAジュニア／NIKI Jr／室蘭高砂JBC／港南飛翔Jr.バドミントンクラブ／水元地区バドミントンスポーツ少年団／壮魯ジュニアバドミントンクラブ／稚内しおみクラブ／鷹栖北野少年団／東神楽ジュニア／旭川青雲BC／東光少年団／近文少年団／旭川近二／東栄バドミントン少年団／忠和クラブ／プログレス／深川FA(2口)／清水ジュニア／幕別ジュニア／Flap十勝／帶広栄少年団／鈴蘭少年団／北栄JBC／芽室町バドミントン少年団／K-style／苦小牧ジュニアB.C.／日高少年団／静内JBC／穂別JBC／大成好会／村田 和彦(個人)／浦河町少年団／苦小牧リトル【青森】青森県小学生バドミントン連盟(3口)【岩手】都南ジュニア フューチャーズ／岩手県小学生バドミントン連盟【秋田】秋田県小学生バドミントン連盟 会長 橋渡 満子(5口)【山形】山形県小学生バドミントン連盟 理事長 安部 俊之／山形県小学生バドミントン連盟 会長 仁科 盛信(10口)【栃木】栃木県小学生バドミントン連盟(5口)／小山JBC／宇都宮中央ジュニア／築瀬はねまる／五代／宇都宮ジュニアバドミントン／那須塩原ジュニアバドミントンスクール／大田原ジュニア／みはらスポート少年団／大平ジュニア【群馬】群馬県小学生バドミントン連盟(3口)【埼玉】能登 則男(3口)／久喜浅野バドミントンクラブ／春日部白翔(5口)／鶴ヶ島Angels／藤井 浩一／羽生ジュニアバドミントンクラブ／所沢ジュニアバドミントンクラブ／シャトラーズバドミントンスポーツ少年団／イーストフレンドバドミントンスポーツ少年団／鶴ヶ島Angels／蓮田サウシシャトラーズ／出羽バドミントンジュニアクラブ／上尾ジュニアバドミントンクラブ／三郷ダックスジュニアバドミントンクラブ／鳩ヶ谷ウイングス／じやパンダ／川口クラブ(2口)／川越ジュニアバドミントンクラブ【東京】上田 敏之【神奈川】神奈川県小学生バドミントン連盟(5口)／大清水バドミントンスポーツ少年団【新潟】新潟県小学生バドミントン連盟(2口)／新潟県小学生バドミントン連盟 副会長 高野 豊／新潟県小学生バドミントン連盟 事務局長 本間 政好／はちみつJr.バドミントン【富山】高岡ジュニアバドミントンクラブ【石川】北山 吉明(3口)／石川県ジュニアバドミントン連盟(2口)【福井】Dream.Jr 代表 寺仙 茂和【長野】長野県小学生バドミントン連盟(2口)【岐阜】福永 正弘(3口)／大橋 奈麻輝／渡邊 美知成(3口)／神戸町バドミントン少年団 代表 高井 政己／Team IMPACT／大垣北バドミントン少年団／多治見ジュニアバドミントンクラブ／大垣安井バドミントン少年団 代表 大迫 稔／岐南ジュニアBC／池田町バドミントン少年団／大垣東バドミントン少年団／各務原ジュニアバドミントンクラブ／大垣市中川バドミントン少年団／垂井JSC／大垣静里バドミントン少年団／羽島クラブ【静岡】どんぐりジュニア／富士山バドミントンクラブ／伊東ワールドクラブ／西豊田ジュニアバドミントンクラブ／広幡バドキッズ／島田六合ジュニアバドミントンクラブ／御殿場ジュニアバドミントン／沼津ジュニア／岩松ジュニアバドミントンクラブ／富士中央バドミントンクラブ／ばど民／羽球友の会大井川Jr／NSY Fujiバドミントンクラブ／どんぐりジュニア／藤枝Jrバドミントンクラブ／湖西リトルバードBC／SWACジュニア／Team Smile／カラフル／SBCスクール／荒井 威雄【愛知】中口 直人(5口)／長久手ジュニアバドミントン部／川本 享／名古屋バドミントンスポーツ少年団／乙川エール／水野 芳彦(3口)／永井 与志夫(3口)／T-Jump Jr.／北山東山バドミントンクラブ／日進ジュニア／TOYOKAWA Jr.B.C／ウイスタリージュニア(2口)／師勝ジュニアバドミントンクラブ／犬山ドームズスポーツ少年団／はーりあーぶっジュニア(8口)／猪子石ジュニアバドミントンクラブ／大里東ジュニア／小西出 聰子／アドバンスジュニア【三重】小学生連盟会長 高橋 克彦／小学生連盟副会長 岡山 洋次／小学生連盟理事長 森下 さと子／小学生連盟事務局長 林 大輔／小学生連盟副理事長 登 俊生／小学生連盟副理事長 梅本 洋平／小学生連盟理事 相原 早由里／小学生連盟理事 大倉 栄一／小学生連盟理事 梅谷 武／小学生連盟理事 加藤 洋紀／小学生連盟理事 西山 弘基／明生バドミントンJr.／ときわジュニアバドミントン／笹川ジュニアバドミントンスポーツ少年団／長太ジュニアバドミントンクラブ／南が丘バドミントンスポーツ少年団／高茶屋バドミントンスポーツ少年団／誠之バドミントンスポーツ少年団／小侯バドミントンスポーツ少年団／有繩スポーツ少年団／バドミントン部／二見バドミントンスポーツ少年団／厚生バドミントンクラブ／明倫スポーツ少年団／南島バドミントンスポーツ少年団／バドミントンクラブS&U／玉城バドミントンスクール／志摩ジュニア／明野ジュニアバドミントン／東員バドミントンスポーツ少年団／勢和Jr.バドミントンクラブ／川越町バドミントンスポーツ少年団／明バドミントンスポーツ少年団／美翔団ジュニア【京都】京都府小学生バドミントン連盟(3口)／小國 俊之(5口)／大前 茂(2口)／三古 剛／坪内 正一／田中 田鶴子(2口)【大阪】大阪府小学生バドミントン連盟(5口)【奈良】奈良県小学生バドミントン連盟(3口)【東山】東山 秀樹【山口】山口県小学生バドミントン連盟(4口)【徳島】徳島県内ジュニアバドミントンクラブ／藍住エンジェルスピーツ少年団／助任ジュニアバドミントンクラブ／小松島ジュニアバドミントン／林崎ジュニアバドミントンクラブ／北島 Bambiバドミントンクラブ／福島ラビットバドミントンクラブ／加茂名ジュニアバドミントンクラブ／八万ジュニアバドミントンスクール／穴吹HAPPINESS／富田ジュニアバドミントンクラブ／穴喰ジュニアバドミントンクラブ／牟岐羽球【香川】白浜 義次／義次／庵治フレッシュJr.バドミントンスポーツ少年団／綾川ビリックスジュニアバドミントンクラブ／飯野バドミントンスポーツ少年団／太田バドミントンスポーツ少年団／香川バドミントンスクール／木太南バドミントンスポーツ少年団／鬼無バドミントンジュニア／国分寺バドミントンスポーツ少年団／三本松ジュニアバドミントンクラブ／志度バドミントンジュニアクラブ／白鳥ジュニアバドミントンクラブ／アスポート少年団／新番丁バドミントンジュニアスポーツ少年団／中央バドミントンスポーツ少年団／三觀ジュニアバドミントンクラブ／弦打バドミントンスポーツ少年団／ハートJBC／ばど村Jr.／花園ジュニアバドミントン／アッド スポーツフューチャー／古高松バドミントンスクール／丸亀クラブジュニア／丸亀南ジュニアバドミントンクラブ／三豊ジュニアバドミントンスポーツ少年団／屋島バドミントンスポーツ少年団／そごうバドジュニア／内海バドミントンスポーツ少年団／さぬきJBC／川島ジュニアクラブ／小川千世美【愛媛】愛媛県小学生バドミントン連盟(10団)／神郷JBC／西条JBC【福岡】福岡県小学生バドミントン連盟(3口)【佐賀】まきしまジュニア【沖縄】沖縄県小学生バドミントン連盟(3口) (合計337団)

※令和7年度も引き続き「賛助会員(1口3,000円)」を募集しています。賛助会の申込み及び会費の振込みは下記へお願いします。

【新規の場合「申込書」送付先】 〒503-0971 岐阜県大垣市南一色町478-1 大橋 奈麻輝 宛

【会費の振込先】 繰続・新規とも下記の口座へお願いします。

郵便振替口座 「00870-3-88151 日本小学生バドミントン連盟」

* 通信欄にクラブ名・代表者名あるいは個人氏名をご記入ください。

* 赤色の振込用紙にご記入の上、できるだけ郵便局の振込機械をご利用ください。

日本小学生バドミントン連盟 令和7・8年度役員 (令和7年5月31日現在)

名誉会長：糸井勝人

会長：黒川 茂

副会長：能登則男

監事：白浜義次

理事長：下野和義

副理事長：上田敏之

常任理事：池田忠広

大橋奈麻輝 大堀麻紀

坂東陽月 松原卓也

荻野三穂(関東) 吉浦健二郎(九州)

理 事

小松正直 西山幸子 (北海道)

吉田 薫(東北) 長丸茂人 (北信越)

小西出聰子(東海) 河村美香 (近畿)

松本哲也 (中国) 磯村知奈美(四国)

岡橋佳輝 (若葉カップ担当)

松永昌範 (競技部)

篠田一裕 (会計)



日本小学生バドミントン連盟 事務局

〒068-0013 北海道岩見沢市東町1条8丁目1363-24 池田忠広 気付

TEL・FAX: 0126-20-0833 携帯: 090-1528-8940

<https://www.syoubad.jp> E-mail: info@syoubad.jp